



「クリスマスコンサート」



12月25日のクリスマス、チェロ奏者の方がボランティアで来てくださり「クリスマスコンサート」を開催しました。

なかなかふれることのないチェロを前にして皆さん興味津々なご様子です。

当日は暖炉の前で演奏して頂きましたが、奏者の方の両脇にはご本人が描かれたパステル画が飾られ、耳からだけでなく目からも皆さんを優しい雰囲気包んでいました。



演奏が始まるとチェロの包み込むような音色に静かに聞き入っておられます。クリスマスソングの他に「ふるさと」や「見上げてごらん夜の星を」等ご存じの曲が演奏されると歌を口ずさむ方、目を閉じながら音楽に合わせて指揮者のように手を動かされる方など、思い思いに音楽を楽しんでいらっしゃいました。体調によりいつも居室で過ごされている方もリビングに出て来られ、目をしっかりと開け演奏に聞き入っておられる姿や、周囲のことが気になり行事になかなか落ち着いて参加することの出来ない方が楽しそうに演奏に聞き入り一曲終わるごとに拍手をされている姿を見ることができ、人の心に届く音楽の力を感じずにはいられませんでした。



「クリスマスコンサート」終了後、アンジュールにサンタクロースがやって来て皆さんにポカポカ靴下をプレゼント！前日に「明日サンタクロースが暖炉の煙突からやって来ますよ」とお話しすると「煙突からは入って来れんよ！お尻やけどしよるよ。玄関から入ってもろて」とサンタクロースさんを心配しておられた入居者さん達はプレゼントを少し照れ臭そうに受け取っていらっしやいました。

音楽と一緒に優しい時間を過ごせた素敵なクリスマスとなりました。